

第14課 ^{いま}今、^{なに}何を して いますか

1. Glagolske skupine
2. Glagolska oblika na -て
3. Kako nekomu vljudno ukažemo oz. ga prosimo, naj nekaj naredi?
4. Kako povemo, da se nekaj ravno kar dogaja ali da nekdo nekaj počenja?
5. Kako sogovorniku ponudimo, da zanj nekaj naredimo?

^{じたく}自宅に^{さそ}誘う Povabilo na dom



新しい言葉 Nove besede

Glagoli

お「しえま」す	お「しえて	V1	učiti; povedati
お「ぼえま」す	お「ぼ」えて	V1	zapotniti si, naučiti se
か「けま」す	か「けて	V1	telefonirati
お「きま」す	お「きて	V1	vstati
ね「ま」す	ね「て	V1	spati, zaspati
た「べま」す	た「べて	V1	jesti
み「せま」す	み「せて	V1	pokazati
み「ま」す	み「て	V1	gledati
か「りま」す	か「りて	V1	izposoditi si
あ「けま」す	あけて	V1	odpreti
し「めま」す	し「めて	V1	zapreti
い「ま」す	い「て	V1	biti (živa bitja)
か「きま」す	か「いて	V5	pisati
い「きま」す	い「って	V5	iti
い「そぎま」す	い「そ」いで	V5	hiteti, pohiteti
き「きま」す	き「いて	V5	poslušati; vprašati
は「なしま」す	は「な」して	V5	govoriti
か「しま」す	か「して	V5	posoditi
よ「びま」す	よ「んで	V5	poklicati
あ「そびま」す	あ「そんで	V5	igrati se
や「すみま」す	や「す」んで	V5	počivati; izostati
の「みま」す	の「んで	V5	piti
よ「みま」す	よ「んで	V5	brati
も「ちま」す	も「って	V5	držati; imeti
い「いま」す	い「って	V5	reči, povedati
す「いま」す	す「って	V5	vdihovati
て「つだいま」す	て「つだ」って	V5	pomagati
と「りま」す	と「って	V5	vzeti
と「りま」す	と「って	V5	posneti (sliko)
か「えりま」す	か「え」って	V5	vrniti se domov
ふ「りま」す	ふ「って	V5	padati (dež)
き「ま」す	き「て	V	priiti
し「ま」す	し「て	Vs	delati, početi
べ「んきょうしま」す	べ「んきょうして	Vs	učiti se, študirati

Samostalniki

予定	よ「てい	načrt, plan
	ワ「ープロ	besedilni urejevalnik
飾り	か「ざり	okras
飾りつけ	か「ざりつけ	okraševanje
	ク「リスマスツリ」ー	božična jelka
言葉	こ「とば」	beseda, jezik
名前	な「まえ	ime
住所	じゅ「うしよ	naslov
電話番号	で「んわば」んごう	telefon
塩	し「お」	sol
砂糖	さ「と」う	sladkor
方	Vます + かた	način V
使い方	つ「かいかた	način uporabe
書き方	か「きか」た	način pisanja
読み方	よ「みか」た	način branja

Prislovi

と「きどき	včasih
い「か」が	kako (vkljudno)
よ「かったら	če želite
ゆ「つく」り	mirno, počasi
ま「た	spet
は「やく	hitro
す「ぐ	takoj

Fraze

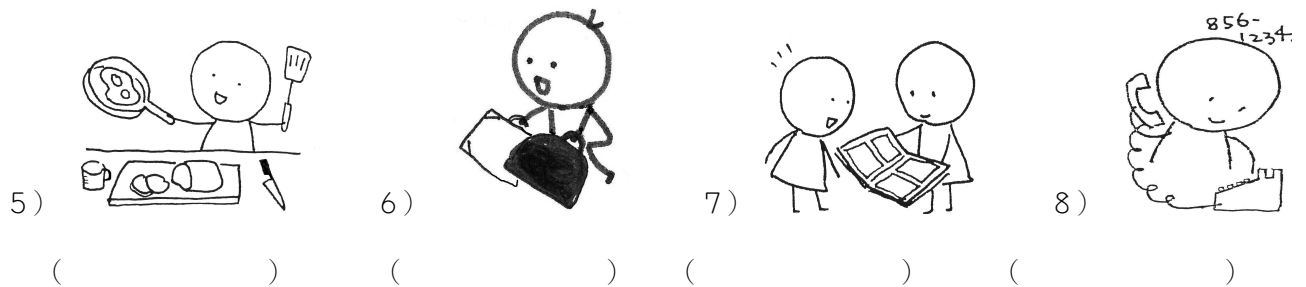
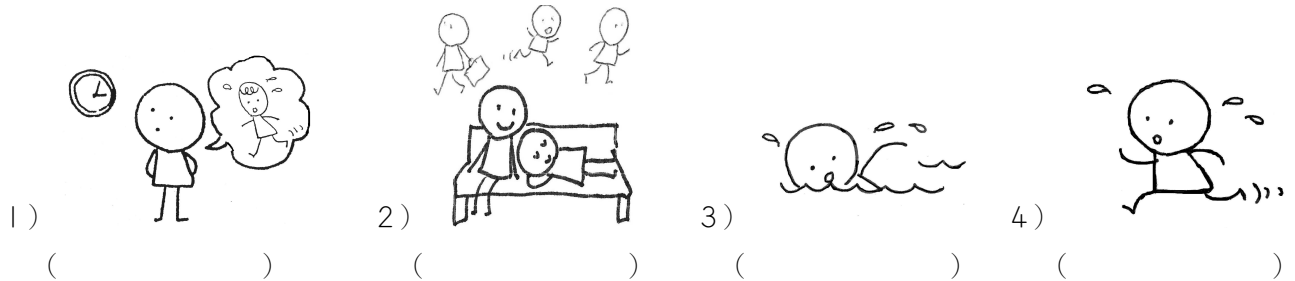
もう一度	も「ういちど	še enkrat
もう少し	も「うすこ」し	še malo
後で	あ「とで	kasneje
9時頃	く「じご」ろ	približno ob 9ih

Pripona

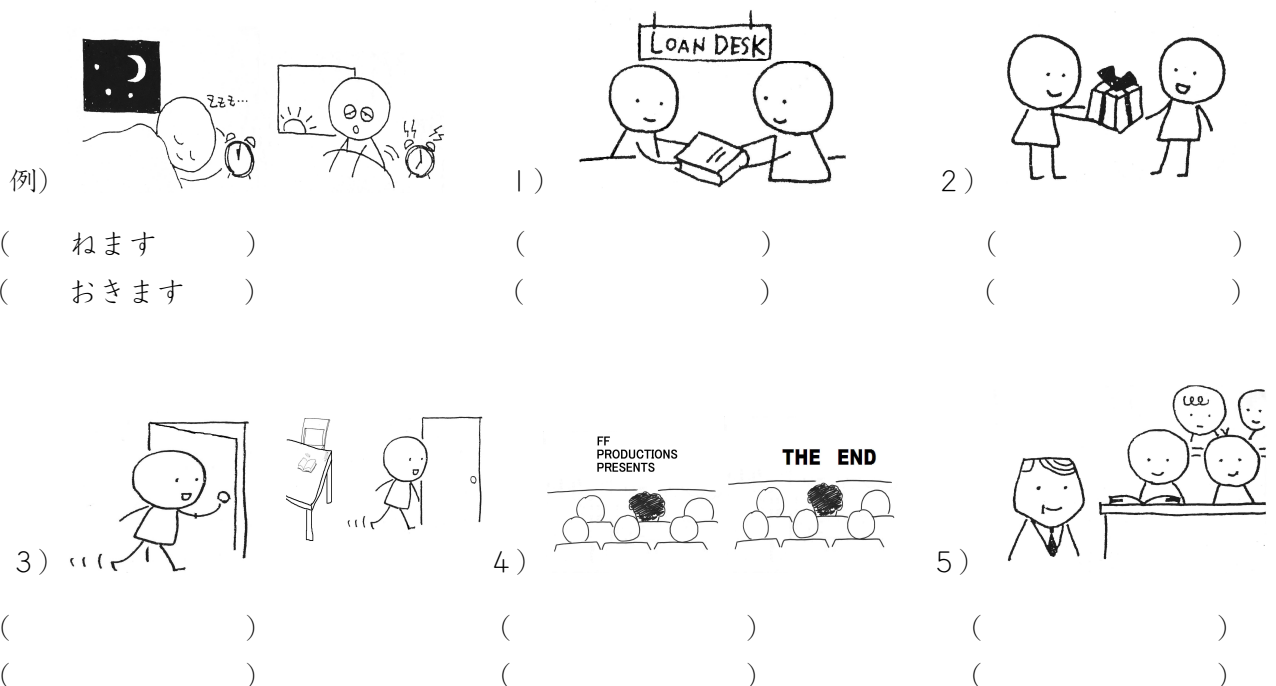
〜ごろ	približno ob (času), okoli (...ure)
-----	-------------------------------------

ことば れんしゅう
言葉の練習 Vaja za utrjevanje besedišča

A. 動詞を 書いて ください。 Vnesite ustrezne glagole.



B. ペアに なる 動詞を 書いて ください。 Vnesite ustrezne pare glagolov.



あたらしいぶんけい
新しい文型 Novi stavčni vzorci

1. Glagolske skupine

Pri glagolskih oblikah, ki smo jih doslej spoznali (oblika na -ます, iz te izpeljane -ません, -ました, -ませんでした, -ましょう, vezna oblika brez -ます), so se vsi glagoli obnašali enako. Pri drugih oblikah pa se glagoli spregajo po treh vzorcih.

»Petstopenjski glagoli« (v gradivu označeni z V5) imajo soglasniško osnovo. Med to soglasniško osnovo in obrazilom ali pripono stoji eden od petih japonskih samoglasnikov, od tod ime petstopenjski. Pri obliki na -ます, na primer, se je pred obrazilom -ます pojavljal samoglasnik -i-.

»Enostopenjski glagoli« (v gradivu označeni z V1) imajo samoglasniško osnovo, ki ostane vedno enaka pred vsemi obrazili in priponami, od tod ime enostopenjski. Osnova, ki stoji pred obrazilom -ます, se torej ne spreminja.

Glagola します in きます imata vsak svojo spregatev, saj se jima pri pregibanju spreminja edini samoglasnik v sami glagolski osnovi. Z glagolom します se tvorijo »glagoli na します« (v gradivu označeni Vs), ki sestojijo iz samostalnika, h kateremu je dodan glagol します.

練習Ⅰ グループに 分けて ください。



Vs グループ

V5 グループ

のみます	たべます	よみます
べんきょうします		かきます
きます	みます	はたらきます
いきます	おきます	わかります
います	てつだいます	めます
おしえます	はなします	します
あけます	いそぎます	かります
よびます	おぼえます	かいます

V1 グループ

2. Glagolska oblika na -て

Glagoli imajo več veznih oblik, s katerimi se vežejo na druge glagole. Prvo, vezno obliko (na katero se veže končnica -ます) smo že spoznali, druga pa je oblika na -て (v gradivu označena kot V て), ki se zelo pogosto uporablja v velikem številu vzorcev.

Pri enostopenjskih glagolih se tvori preprosto tako, da osnovi (temu, kar stoji pred obrazilom ます), dodamo končnico -て. Tudi pri glagolih します in きます se namesto končnice ます preprosto doda končnica て.

V 1	ます	→	V て		
たべ	ます	→	たべ	て	
みせ	ます	→	みせ	て	
み	ます	→	み	て	
itd.					
	します	→	し	て	
	きます	→	き	て	

Pri petstopenjskih glagolih pa pride do glasovnega zlitja: glede na soglasnik, ki stoji pred samoglasnikom -i- v vezni obliki, se posamezni glagoli različno zlijejo s končnico -て, kot je prikazano v preglednici.

Zadnji zlog	Primer	V て
き	かきます	かいて
izjema:	いきます	いって
ぎ	いそぎます	いそいで
み	よみます	よんで
び	よびます	よんで
り	とります	とって
ち	まちます	まって
い	かいます	かいて
し	かします	かして

練習 2 書いて ください。

V5	ます形	て形	V1	ます形	て形
	かきます			たべます	
		いって			ねて
	はたらきます			おきます	
	およぎます			みます	
		やすんで			いて
	のみます				
	おわります		Vs	きます	
	とります				して
		かって		べんきょうします	
	はなします			しょくじします	

3. Formalna velelnost z V-て - Kako nekomu vljudno ukažemo oz. ga prosimo, naj nekaj naredi?

V て ください

- a) ちょっと まって ください。 *Malo počakajte, prosim.*
b) きいて ください。 *Poslušajte, prosim.*
c) てつだって ください。 *Pomagajte, prosim.*

Nekaj stavkov, ki smo si jih že zapomnili, vsebujejo vljudni velelnik, ki se tvori tako, da obliki na -て dodamo besedo ください. Odvisno od intonacije in konteksta to lahko zveni kot ukaz ali kot prošnja.

練習 3-1 例の ように ^か書いて ください。

- 例) しおを とります。 → しおを とって ください。
1) ^{ほん}本を かします。 → _____。
2) ドアを しめます。 → _____。
3) もう いちど ^い言います。 → _____。
4) タクシーを よびます。 → _____。
5) えいごで ^{はな}話します。 → _____。
6) ? → _____。

練習 3-2 ^{ばんごう}番号を ^{ただ}書いて ^{ぶん}正しい 文に して ください。

- | | |
|----------------------------------|--|
| 例) じかんが ありませんから | 例) タクシーで 行って ください。 |
| 1) あの しんごうを | • ^{にほんご} 日本語で ^{はな} 話して ください。 |
| 2) もう いちど | • かいて ください。 |
| 3) スロベニア語が ^わ 分かりませんから | • メールを おくって ください。 |
| 4) ^{くるま} 車は | • あそこに とめて ください。 |
| 5) ボールペンで | • ^{みぎ} 右に まがって ください。 |

練習 3-3 はな 話して ください。

(あやさんと ミランさんは、レストランで しょくじして います。)

(Aya in Milan večerjata v restavraciji.)

あや : ミランさん、ちょっと すみません。

さとうを とって ください。

ミラン : …すみません、 あやさん。

もう いちど ゆっくり 言って ください。

あや : ああ、すみません。

さとうを とって ください。

ミラン : ああ、^わ分かりました。



例) さとうを とります

3) えいごの メニューを ^み見せます

1) パンを とります

4) コップを もう 一つ もらいます

2) みせの 人を よびます

5) ??

4. Dejanje, ki se odvija v sedanjosti

– Kako povemo, da se nekaj ravno kar dogaja ali da nekdo nekaj počenja?

V て います

V slovenščini sta dovršnost in nedovršnost že vnaprej določeni pri vsakem glagolu, v japonščini pa za izražanje tega vidika uporabljamo različne glagolske oblike. Za dejanja, ki se ravno kar dogajajo oz. se še odvijajo, ko o njih govorimo, uporabimo glagolsko obliko na -て in zraven glagol います, ki se spreaga po že znanih vzorcih.

a) ヤンさんは 今 本を よんで います。

Jan zdaj (ravno kar) bere knjigo.

b) あやさんは こうぎを きいて います。

Aya (v tem trenutku) posluša predavanje.

c) ミランさんは こうぎを きいて いません。ともだちと はなして います。

Milan (v tem trenutku) ne posluša predavanja. Govori s prijateljem.

d) A:きのうの 9じに 何を して いましたか。

Kaj ste počenjali včeraj ob devetih?

B: ともだちと バーで のんで いました。

Sem pil s prijatelji v baru.

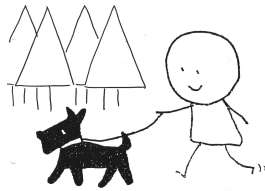
L 14 今、何をしていますか

練習 4-1 何を して いますか。

例) ^{やまだ}山田さん



1) ヤンさん



2) ^{なかむら}中村さん



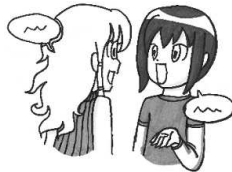
3) ミランさん



4) 田中さん



5) リーさん



6) トムシチ先生



7) かわさきさん



A. 例の ように ^か書いて ください。

例) 山田さんは しんぶんを よんで います。

1) _____。

2) _____。

3) _____。

4) _____。

5) _____。

6) _____。

7) _____。

B. ^{こた}答えを ^{かんが}考えてください。隣 ^{となり}の ^{ひと}人にも ^き聞いて ^{かい}会話の ^{れんしゅう}練習を してください。

例) A: 山田さんは 何を して いますか。 B: しんぶんを よんで います。

1) A: ミランさんは 何を 食べて いますか。 B:

2) A: 田中さんは どこで およいで いますか。 B:

3) A: トムシチ先生は だれと ビールを のんで いますか。 B:

4) A: B:

5) A: B:

6) A: B:

練習 4-2 はな 話して ください。

(ミランさんは ヤンさんに でんわを かけました。)

ミラン：もしもし、ヤンさんですか？ ミランです。

ヤン：ああ、ミランさん。

ミラン：今、何を して いますか？

ヤン：べんきょうして います。

ミラン：そうですか。

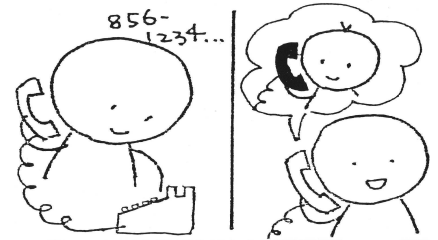
ヤンさん、今から ①えいがを 見に 行きませんか。

ヤン：②えいがは ちょっと…。

ミラン：とても ③おもしろい えいがですよ。

ヤン：…ミランさん、明日は にほんご 日本語の テストですよ。

ミラン：…そうでしたね。私も べんきょうします。



- | | | |
|---------------------|--------|-----------------|
| 例) ①えいがを 見に 行きます | ②えいが | ③おもしろい えいが |
| 1) ①ピランへ ドライブに 行きます | ②ドライブ | ③たのしい |
| 2) ①おさけを のみに 行きます | ②おさけ | ③おいしい カクテルの みせ |
| 3) ①コンサートへ 行きます | ②コンサート | ③うたが じょうずな グループ |
| 4) ①?? | ②?? | ③?? |

5. Ponujanje, da nekaj storimo – Kako sogovorniku ponudimo, da zanj nekaj naredimo?

V ましょうか

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| a) A: てつだいましょうか。 | Ali naj vam pomagam? |
| B: はい、てつだって ください。 | Ja, pomagajte prosim! |
| b) A: てつだいましょうか。 | Ali naj vam pomagam? |
| B: はい、おねがいします。 | Ja, prosim! |

Namenilna oblika na ましょう, ki smo jo že spoznali v 6. lekciji za izražanje in sprejemanje predlogov, se uporablja tudi takrat, ko sogovorniku ponudimo, da zanj nekaj naredimo. V odgovoru lahko uporabimo vljudni velelnik V てく ださい ali kar preprosto frazo はい、おねがいします (ja, prosim).

L 14 今、何をしていますか

練習5 ^{れい}例のように ^{ただ}正しい ^{えら}ことばを ^{かたち}選んで、^か形を ^か変えて ^か書いて ください。

かきます ~~よびます~~ もちます かします とります あけます
 かけます かたづけます いれます けします する

例) A : タクシーを よびましょうか。

B : はい、すみませんが よんで ください。

1) A : かさを _____。

B : はい、すみませんが _____。

2) A : ちずを _____。

B : はい、すみませんが _____。

3) A : しゃしんを _____。

B : はい、すみませんが _____。

4) A : まどを _____。

B : はい、すみませんが _____。

5) A : にもつを _____。

B : はい、すみませんが _____。

6) A : つくえを _____。

B : はい、すみませんが _____。

7) A : テレビを _____。

B : はい、すみませんが _____。

8) A : おちゃを _____。

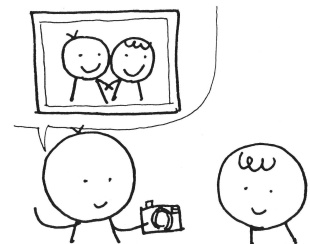
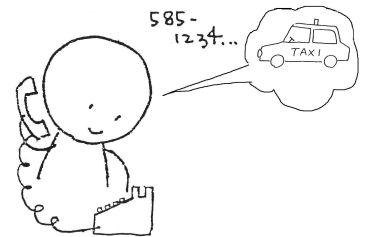
B : はい、すみませんが _____。

9) A : マチェクさんに でんわを _____。

B : はい、すみませんが _____。

10) A : コピーを _____。

B : はい、すみませんが _____。



ほんぶん
本文 | 4 - | Besedilo 14-1

じたく さそ
自宅に誘う Povabilo na dom

Jan povabi Ayo domov.

ヤン : あやさん、^{しゅうまつ}週末は ^{じかん}時間が ありますか。

あや : ^{しゅうまつ}週末ですか。 ちょっと ^ま待って ください。

(pogleda v rokovnik) まだ、^{なに}何も ^{よてい}予定が ありません。

ヤン : よかったら、うちへ ^き来ませんか。

クリスマスツリーの かざりつけを しましょう。

あや : わあ、クリスマスツリーですか。

ミラン : じゃ、わたしが ^{くるま}車で むかえに ^い行きましょうか。

あや : そうですか、ありがとう。

ミラン : ^{なんじ}何時ごろに しますか。

ヤン : そうですね。11時ごろは どうですか。

うちで ^{ひる}昼ごはんを ^た食べましょう。

それから、クリスマスツリーの かざりつけを しましょう。

あや : とても ^{たの}楽しみです。

ミラン : わたしも。



Na Tromostovju stoji moški, po videzu Japonec, s kamero v roki in nagovori g. Kawasaki, ki gre slučajno mimo.

男の人：あの、すみません。

にほん

日本の かたですか。

かわさき：はい、そうです。 (opazi, da ima moški kamero v roki)

あ、しゃしんですか。とりましょうか。

男の人：いいですか。

すみませんが、とって ください。

かわさき：もちろん いいですよ。

では、とりますよ。はい、チーズ！

男の人：ありがとう ございます。

かわさき：(pokaže sliko na monitorju digitalne kamere) これで いいですか。

男の人：はい、いいです。どうも ありがとう ございました。

かわさき：いいえ。

1. 「あなたの ともだちは 何を して いますか。」

①あなたの ともだちは だれですか。えの 中から 一人 えらんで ください。

Izberite, kateri izmed ljudi na sliki je vaš prijatelj.

②となりの 人の ともだちは だれですか。例の ように ^{はな}話しましょう。

Sprašujte kolega, kdo je njegov / njen prijatelj.

例) ウルバン：カティヤさんの ともだちは バナナを たべて いますか。

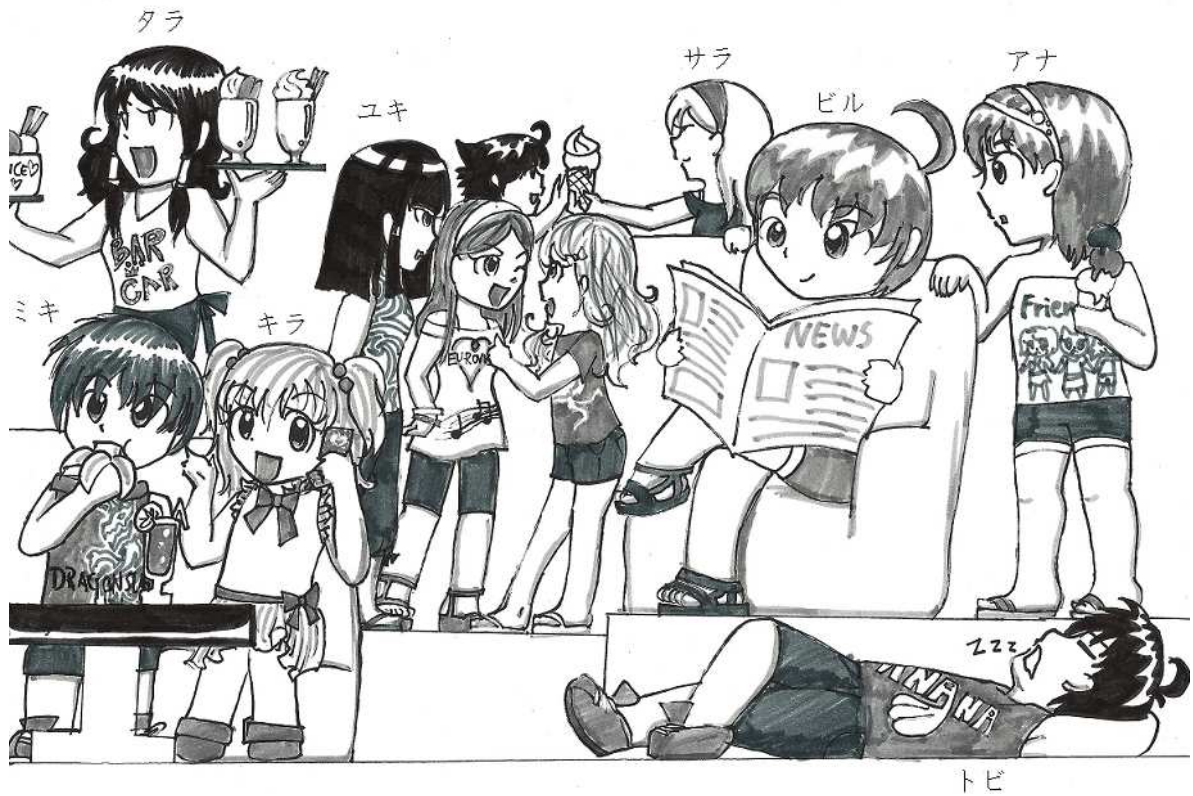
カティヤ：いいえ、たべて いません。

ウルバン：じゃ、しんぶんを よんで いますか。

カティヤ：はい、よんで います。

ウルバン：^わ分かりました。カティヤさんの ともだちは ビルさんですね。

カティヤ：はい、そうです。ビルさんです。



2. 「明日 5 じに おきて ください!」

① じゃんけんを します。

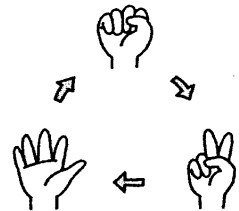
じゃん けん ぽん!

② かった 人 [zmagovalec] は、カードを 一まい とります。

③ えを 見ます。そして、「～て ください」の ぶんをつくれます。

④ まけた 人 [kdor izgubi] は、その とおりに します。または、
例の ようにこたえます。

グー (→いし ^{kamen})



パー (→かみ ^{papir})

ちょき (→はさみ ^{skarje})

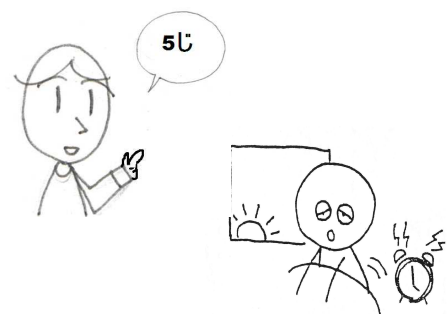
(かいわの 例)

※ Aさんは 「おきます」の カードを とりました。

A: Bさん、あした 5じに おきて ください。

B: はい、 いいですよ。

B: すみません、 それは ちょっと…。



ふくしゅう
復習 Ponovimo!

1. 適当な ^{てきとう} 形に ^{かたち} して ください。

例) テレビを (みます→ **みて**) います。

クラウドニア: ヤンさんは 何を (します→) いますか。

ミラン : あそこで たばこを (すいます→) います。
(よびます→) しましょうか。

クラウドニア: ええ、(よびます→) ください。

いっしょに おちゃを (のみます→) に 行きましょう。

ミラン : いいですね。あたたかい ものが (のみます→) たいです。

クラウドニア: じゃ、あそこの きっさてんで (休みます→) しましょうか。

2. 絵を ^え 見て、 ^み 答えて ^{こた} ください。



1) ミランさんは () います。

2) おおばさんは () で () います。

3) ヤンさんは () を () います。

4) かわさきさんは () に () を () います。

3. 答えて ^{こた} ください。

1) いま、 あめが ふって いますか。

_____。

2) いま、 何かを たべて いますか。

_____。

3) いちばん ^す 好きな えいがを おしえて ください。

_____。